



新会員セミナー

「今日からロータリアン」対応
大和高田ロータリークラブ
2015年4月7日



共通の目的を持ったグループ

- ・親睦.....仲良しクラブ
- ・趣味.....同好会・ゴルフ・釣り・囲碁
- ・学校.....同窓会
- ・地域.....自治会・商店会
- ・健康.....スポーツ
- ・政治.....政党

ロータリークラブとは？



TITLE | 2

ロータリーとは



TITLE | 3

ロータリーとは

定義

ロータリーは人道的奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的基準を守ることが奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した事業および専門職務に携わる人が世界的に結びあつた団体です。(1976年RI理事会採択)



ロータリーは利他の心を養い、人を育てるとともに、献身的な奉仕活動を行う世界的な団体です。



TITLE | 4

ロータリーの組織



TITLE | 5

ロータリーの組織(毎年6月末)

組織	世界	日本	備考			
ロータリアン数	1,220,115人 (2014/Oct.01)	88,806人 (2015/Jan.31)	ロータリーの友4月号より			
クラブ数	34,558	2,277				
地区数	537 (2013/Jul.)	34	33クラブ、1,100人以上 推奨: 75クラブ2,700人			
ゾーン数	34	3	33,000人/ゾーン			
年	世界 会員数	世界 クラブ数	日本 会員数	日本 クラブ数	2650 地区	2650 増減
2010	1,227,563	34,103	89,388	2,301	4,666	-153
2011	1,223,413	34,301	87,952	2,294	4,608	-63
2012	1,227,189	34,533	86,813	2,286	4,498	-118
2013	1,220,115	34,558	86,462	2,280	4,451	-54
2014	1,207,102	34,823	86,756	2,276	4,510	46

ロータリークラブと地区

ロータリー運動の主役はクラブ

RI定款・細則・クラブ標準定款に記載されている以外は、すべてクラブが独自に決定する。クラブ管理・運営のほとんど、奉仕活動のすべては、クラブの自治権の範疇にある。

地区 (The District)

ロータリー地区の活動ならびにその組織は、**ロータリークラブを支援し、その取り組みをさらに高めることを唯一の目的とする**(ロータリー章典17.010.1.)

ガバナー (Governor)はRI理事会の一般的な監督の下に職務を行う、その地区における**RIの役員**である。ガバナーは、地区内のクラブを啓発し、意欲を与えること、また、地区内の継続性を確保することにより、地区内のクラブを指導し、支援する (RI細則15.090.)。



TITLE 7

ゾーン (The Zone)

ゾーン (The Zone)

各地域には、**ロータリーコーディネーター (RC)**、**ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)**、**ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC)**とそれぞれの補佐から成る地域コーディネーターチームがある。

RI会長エレクトまたはロータリー財団管理委員長エレクトにより任命される個々の分野における職業的専門知識やロータリーの知識を有し、**ロータリーの戦略計画**を支えるために協力する。地域コーディネーターはまた、ロータリー研究会、ガバナーエレクト研修セミナー、地域会合、地区セミナーにおいて、研修者、助言者、相談役としての役割を果たす。

ロータリーコーディネーター (RC) :

RI戦略計画を中心に活動し、支援する。

ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) :

ロータリアンと財団委員会間のコミュニケーションを図る。

ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC) :

公共イメージ向上のための効果的なアドバイザー



TITLE 8

ロータリーの会員



TITLE 9

ロータリーの会員 (Members of Rotary)

1. 正会員 (RI定款5条第2節参照)

(a) クラブは、**善良な成人**であり、職業上および(または)地域社会で**良い評判を受けている**以下のような正会員によって構成されるものとする。

(1) 一般に認められた有益な事業や専門職務の所有者、共同経営者(パートナー)、法人役員、支配人のいずれかであること。または、

(2) 一般に認められた有益な事業や専門職務あるいはその地方代理店や支店において、**裁量の権限ある管理職**を務め重要な地位にあること。または、

(3) 本節(a)の上記(1)または(2)に挙げたいずれかの地位から**退職している**こと。または、

(4) 地域社会の活動に自ら参加することによって、**奉仕およびロータリーの目的への献身を示した地域社会のリーダー**であること。または、

(5) 理事会によって定義されている**ロータリー財団学友**であること。または、

(6) **子どもの世話または配偶者の仕事の手伝いのために仕事を中断した人**、または

同じ理由のために仕事をすることがない人であること。



TITLE 10

ロータリーの会員 (Members of Rotary)

(b) 各クラブは、バランスの取れた会員構成を有しなければならない。**5名またはそれ以上の正会員がいる職業分類からは、正会員を選出しなければならない。**

ただし、**会員数が51名以上のクラブ**の場合は、同一職業分類に属する正会員がクラブ正会員の**10パーセントを超えない限り**、その職業分類の下に**正会員を選出することができる。**

2. 名誉会員 (RI細則第4条参照)

ロータリーの理想推進のために称賛に値する奉仕をした人、およびロータリーの目的を末永く支援したことでロータリーの友人であるとみなされた人を名誉会員に選ぶことができる。その人は、二つ以上のクラブで名誉会員の身分を保持できる。このような会員身分の存続期間は、会員となっているクラブの理事会によって決定されるものとする。



TITLE 11

会員の義務

●会員の義務

ロータリークラブ定款第15条に厳しく明記しています。

「会員は、入金金と会費を支払うことによって、ロータリーの目的の中に示されたロータリーの原則を受諾し、本クラブの定款・細則に従い、その規定を順守し、これに拘束されることを受諾するものとする」そうして更に「そしてこれらの条件の下においてのみ、会員は、本クラブの特典を受けることができます」とありますが、特典については詳しく記していません。

●会員身分の終結

1. ロータリーの目的・定款・細則の順守

2. 会費納入

3. **連続4回、クラブ例会欠席 (メイクアップを行わない)**

4. 半年間に**出席率50%に達していないか**、クラブのプロジェクトおよびその行事や活動に**少なくとも12時間参加していない。**

5. 半年間に所属する**クラブ例会に30%出席していない場合**

6. RIの機関雑誌、またはロータリー地域雑誌の購読



TITLE 12

ロータリーの奉仕理念 (The Ideal of Service)



TITLE | 13

奉仕の理念

奉仕の理念 (The Ideal of Service)

奉仕理念については、公式文書では1923年セントルイス国際大会で採択された「決議23-34」であるが、この奉仕理念については下記4つの要素が融合されたものと解釈されるのがよりよく理解できると思う。

- | | |
|---|-----------|
| ①Service Above Self 「超我の奉仕」(人道的奉仕)
②He profits most who serves best. (職業奉仕)
「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」 | } 決議23-34 |
| ③thoughtfulness of and helpfulness to others (公式名簿)
「他人のことを思い遣り、他人のために尽くす」
④most of all treating others as one would like to be treated
聖書(マタイ福音書7章12節より)
「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」 | |



TITLE | 14

ロータリアンの基本

ロータリーの3つの基本原則

1. ロータリーの目的(Object)
(RI定款第4条)
2. 四つのテスト(The Four-Way Test)
(1932年 ハーバート・テラー)
3. 行動規範(Rotarian Code of Conduct)
(2014年10月RI理事会会合決定60号)

(注1)2015年7月～行動規範は5項が削除され4項目となった。
(注2)ロータリーの目的は、2016年規定審議会で、RIの立法案の提案第5.奉仕、メンターシップ、国際的交流、リーダーシップ開発の機会を通じて世界のリーダーとなる新世代の力を発揮させること。



TITLE | 15

ロータリアンの行動規範(2014. Oct)

私は以下のように行動する

1. 個人として、また事業において、**高潔さと高い倫理基準**をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて**公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念**をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える**人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。**
4. ロータリーやほかのロータリアンの**評判を落とすような言動は避ける。**

職業奉仕の変遷

1910年	事業方法
1915年	道徳律
1923年	決議23-34
1927年	目標設定
1930年	モットー廃止提案
1932年	四つのテスト
1936年	職業倫理運動
1936年	大連宣言
1951年	道徳律消える
1987年	クラブと会員の責務
1989年	職業宣言
2011年	行動規範
2014年	新行動規範



TITLE | 16

ロータリークラブ (Rotary Club)



TITLE | 17

クラブ運営を円滑にするもの

ロータリークラブの細則

- ・原則
- RI定款・細則・クラブ標準定款を順守する

細則の整備(随時見直し、改正する)

1. クラブの実態に沿った委員会構成(統廃合・新設)
2. 奉仕活動実践の具体的目標
3. 会員選挙の方法
4. 例会の運営方法



TITLE | 18

クラブリーダーシップ・プラン (CLP)

効果的なロータリークラブとは

- 1) 会員基盤を維持、拡大する。
- 2) 地元地域ならびにほかの国々の地域社会において奉仕プロジェクトを実施し、成果をもたらす。
- 3) 資金面およびプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。
- 4) **クラブレベルを超えてロータリーにおいて奉仕できるリーダーを育成する。**



TITLE | 19

クラブリーダーシップ・プラン (CLP)

活気あるクラブをつくるための実行 (CLPの作成)

- ① クラブに活気をもたらすための長期計画を立てる
 - ② **ロータリークラブ・セントラル**で、クラブの長期目標を支える年次目標を立てる
 - ③ 会員の積極的な参加を促し、情報を伝えるための**クラブ協議会**を開く
 - ④ クラブ会長、理事会、委員会委員長、会員、地区ガバナー、ガバナー補佐、地区委員会が、互いに、また、事務局と効果的にコミュニケーションを取る
 - ⑤ 5月末までにdata@rotary.orgに**次年度のクラブ役員を報告**する
 - ⑥ 後継者の準備および**未来のリーダーの育成を通じて、クラブの長期的な安定**を図る
 - ⑦ 現在のクラブの慣習を反映させて細則を修正する
 - ⑧ 会員のための親睦行事を開き、友情を育む
 - ⑨ 全会員がクラブのプロジェクトや役割に積極的に参加する
 - ⑩ **定期的に一貫した研修**を会員に提供する
 - ⑪ **クラブのニーズに基づく委員会を設置**する
- クラブ目標を達成し、クラブの独自性を反映させるため、クラブのリーダーは毎年、慣習の見直しを行うべきである。**



TITLE | 20

戦略計画 (Rotary Strategic Plan)



TITLE | 21

一般の人々のロータリーのイメージ

1. 会員は誰？
2. どんな業績がある？
3. 厳しすぎる？
4. 排他的？
5. エリート主義？
6. 同類の集まり(多様性がない)？
7. 例会への出席義務？
8. 会費が高い？



TITLE | 22

クラブの戦略計画

ロータリーの戦略計画 (Rotary Strategic Plan)

- ロータリーがこれからもダイナミックな組織でありつづけ、世界中の地域社会に貢献していくための将来への指針となるのが、**ロータリーの戦略計画**です。(RIウェブサイト**戦略計画**参照)
- この戦略計画は、アンケート調査、フォーカスグループ(座談会調査)、委員会、会合を通じて集められた会員の意見を基に形づくられました。ロータリーがこれからも目標に向けて前進しつづけていくために、戦略計画は、ロータリアンの願いや希望を取り入れながら進化していくものです。



使命 (Mission)

ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することです。



TITLE | 23

本質 (Core Essence)

~~本質 (Core Essence)~~

~~地域の人々の生活を改善したいという情熱を社会に役立つ活動に注いでいる、献身的な人々の世界的ネットワーク~~

(2010年当初の本質)



TITLE | 24

クラブの戦略計画

ロータリーの戦略計画は、3つの戦略的優先項目を掲げ、その下に16の目標を定めています。ロータリーが将来も強く活気ある組織であり続けるために、私たちはこれらの優先項目と目標を指針としています。

◆**クラブのサポートと強化**

- クラブの刷新制と柔軟性を育てる
- さまざまな奉仕活動への参加を奨励する
- 会員基盤の多様性を奨励する
- 会員の勤励と維持を改善する
- リーダーを育成する
- ダイナミックな新クラブを結成する
- クラブと地区における戦略計画の立案を奨励する

続く

Rotary TITLE | 25

クラブの戦略計画

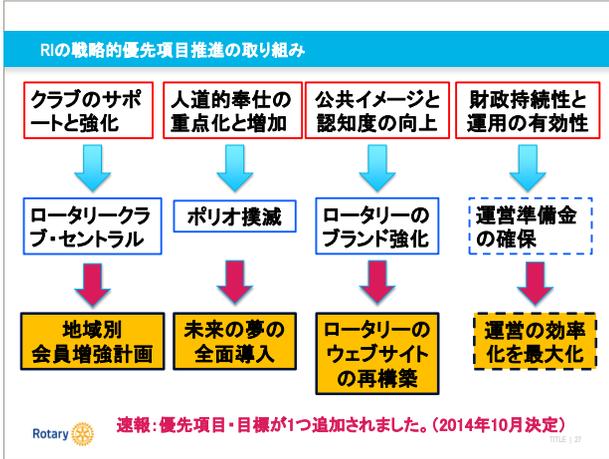
◆**人道的奉仕の重点化と増加**

- ポリオを撲滅する
- 青少年や若きリーダーの支援、およびロータリーの6つの重点分野と関連したプログラムや活動において持続可能性を高める
- 他団体との協力やつながりを深める
- 地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを生み出す

◆**公共イメージと認知度の向上**

- イメージとブランド認知を調和させる
- 行動を主体とした奉仕を推進する
- 中核的価値観を推進する
- 職業奉仕を強調する
- ネットワークづくりの機会、ならびにクラブ独自の活動について広報するようクラブに奨励する

Rotary TITLE | 26



クラブの戦略計画

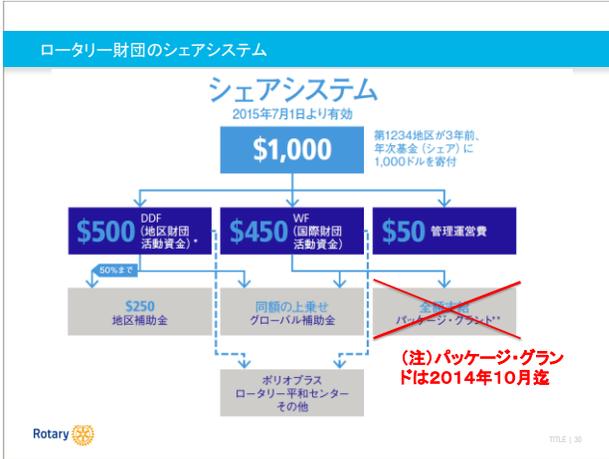
中核的価値観(Core Value)

私たちの価値観は、組織の考え方や方向性を定める原動力であり、戦略計画においても重視される要素です。

- **親睦と国際理解 (Fellowship and Global Understanding)**
生涯にわたる友情をはぐくみます。
- **倫理と高潔性 (Ethics and Integrity)**
約束を守りぬきます。
- **多様性 (Diversity)**
さまざまな考え方をつなぎます。
- **職業の知識とスキル、奉仕、リーダーシップ (Vocational Expertise, Service, and Leadership)**
リーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組みます。

Rotary TITLE | 28

財団 (Rotary Foundation)



特別月間(Special Month)

特別月間

特別月間と週間

クラブは特別月間、週間を強調し、推進することを薦められています。(2014年10月RI理事会会合 決定81号)

- 8月 会員増強および拡大月間
- 9月 基本的教育と識字率の向上月間
- 10月 経済と地域社会の発展月間
- 11月 ローターリー財団月間
- 12月 疾病予防と治療月間
- 1月 職業奉仕月間
- 2月 平和と紛争予防/紛争解決月間
- 3月 水と衛生月間
- 4月 母子の健康月間
- 5月 青少年奉仕月間
- 6月 ローターリー親睦活動月間

第2650地区の会員推移

年度	ガバナー	クラブ数	会員数 (期首)	会員数 (期末)	女性会員 (期末)	会員数 増減	増減率 (%)
2000-2001	山崎時雄	91	6,029	5,787	?	-242	-4.01%
2001-2002	西村二郎	93	5,788	5,651	52	-137	-2.37%
2002-2003	岡村吾郎	94	5,652	5,407	58	-245	-4.33%
2003-2004	福井正典	94	5,411	5,306	68	-105	-1.94%
2004-2005	神谷保男	94	5,304	5,213	81	-91	-1.72%
2005-2006	大久保昇	96	5,213	5,205	95	-8	-0.15%
2006-2007	平井義久	96	5,204	5,103	107	-101	-1.94%
2007-2008	橋本長平	96	5,090	5,030	113	-60	-1.18%
2008-2009	川端五兵衛	96	5,042	4,815	104	-227	-4.50%
2009-2010	富田謙三	96	4,819	4,666	111	-153	-3.17%
2010-2011	栗田幸雄	97	4,671	4,608	116	-63	-1.35%
2011-2012	今西信裕	97	4,616	4,498	125	-118	-2.56%
2012-2013	河本英典	97	4,504	4,451	141	-53	-1.18%
2013-2014	坂本克也	97	4,464	4,510	165	46	1.03%
2014-2015	北河原公敏	97	4,531	4,652	187	121	2015/Jan
2015-2016	中澤忠嗣						
2016-2017	刀根莊兵衛						
2017-2018	田中誠二						
2018-2019							
2020-2021							

ご清聴ありがとうございました。